

学校教育目標「かしこく・つよく・うつくしく生きる和っ子を育てる。」



ポプラ

石巻市立和湊小学校

令和6年10月31日号

【賢く】(知)【美しく】(徳)【強く】

子供たちの健全な成長のため「はやね・はやおき・あさごはん」「徒歩・自転車通学」を励行しましょう。

最近、〇〇から考えたこと・感じたこと

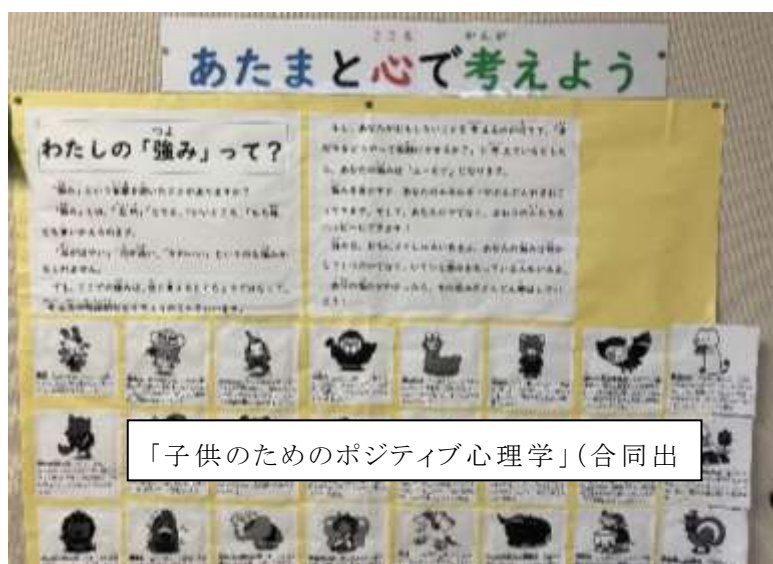
校長 千葉 良夫

学習発表会から・・・

10月12日(土)に、テーマ「心一つに笑顔あふれる思い出にしよう」の下、たくさんの方々に来校していただき学習発表会を開催することができましたことに感謝申し上げます。62名一人一人の真剣な表情を見ているうちに、目頭が熱くなることもありました。『一生懸命な姿』とは、これほどにも美しく・感動できる尊いものであるということに再認識することができました。普段、「できた・できない」、「勝った・負けた」、「高い・低い」といった結果に目が行きがちですが、本当に大切なものは「その過程」や「気持ち」ということを思い起こすことができました。ご家庭におかれましても、お子さんの頑張りに向け、励ましやお褒めの言葉を掛けていただければと思います。そんな温かい言葉は、きっと子供たちの挑戦する気持ちのエネルギー源になることと思います。

職員室前廊下掲示物から・・・

職員室前廊下に右記の掲示物があります。題名は「あたまと心で考えよう」。そして、『強み』ということばを聞いたことはあるかな?『長所』『とりえ』『持ち味』『よいところ』と言い換えられる。ここでの強みは目に見える特徴ではなくて、考え方や性格的な特徴のことをいいます。例えば、好奇心や思いやり。ユーモア。『友だちをどうやって笑顔にさせるか?』を考えているとしたら、きみの強みは「ユーモア」になります。強みを生かすと、きみのエネルギーはどんどんわきおこってくるよ。そして、きみだけでなく、まわりの人もハッピーにできるんだ!と子供たちにメッセージを贈っています。掲示下段には、24の強みが紹介されています。今後も子供たちの強みをたくさん発見したり引き出したりしていけたらと考えます。そして、子供自身にも、その強みを自信にして、自分もまわりもハッピーにできるような人生を歩んでいける土台をしっかりと創り上げていければと思います。



コマーシャルから・・・

ラグビーを通して成長する2人の青年の物語がコマーシャルとして放送されています。

タイプの違うAとBという青年が登場します。AはBに対して「あいつの速さがほしかった」、一方BはAに対して「あいつの強さと大きさがほしかった」と。「いつかはなれるそう信じた」と。互いに目標に向かって様々な努力をしていきます。しかし、結局はどちらも「でも、なれなかった。どんなに手を伸ばしても」という場面になります。その瞬間「だからなんだ!」と言ってBがAの手を取り、一緒に走り出します。そして「ぼくにしかできないことがあるんだ。」「おなじじゃないから、強いんだ」で終わります。

どうしても、自分と周りの人と比較しがちなことが多くあります。私自身もそうです。でも、違いがあることが当たり前です。だからこそ、その違いで互いに受け入れ、その違いで支え合い「みんなで」幸せになることが大切ということを考えさせられました。

今月も、引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

11月2日（土）は石巻市総合防災訓練です

10月25日付けのお便りでもお知らせしたとおり、当日は授業日扱いとなります。各地区の避難訓練に参加していただき、防災意識を高めていただければ幸いに存じます。なお、各地区での避難訓練を行った後は地区ごとの解散になります。地区担当の教員が地区ごとに出欠の確認を行います。

地域清掃を行いました

自分たちの住む和渚をみんなできれいにしようとして割り班に分かれて水辺の楽校と学校周辺の清掃活動を行いました。



火災想定避難訓練を行いました

家庭科室から出火したことを想定し、全員が整然と校庭に避難をしました。避難後には、消防署員の指導の下、児童と教員の代表が消火訓練を行いました。



感動いっぱいの学習発表会

10月12日（土）に「心を一つに笑顔あふれる思い出にしよう」をテーマに学習発表会が行われました。各学年とも、普段の学習の成果を精一杯に発揮しました。練習を重ねるたびに、上手になり、昨日できなかったことができるようになり、日々成長していく過程が見られました。時には担任からのアドバイスがあり、時には子供同士でのアドバイスがあり、成長につながったものと考えます。当日は、保護者の皆様、地域の皆様には来場いただき、子供たちへの盛大な拍手をいただき、心より御礼申し上げます。



第3回学校運営協議会が行われました

10月25日（金）に第3回学校運営協議会（コミュニティー・スクール）が行われ、目指す児童像の達成のためにどんなことができるか話し合いました。（※熟議といいます。）今回は教職員も参加し、積極的な意見交換が行われました。地域を知ること。子供も含めた地域の交流を深めること。地域の防災意識を高め、過去の災害を伝承していくこと。などの意見が出されました。

